

小節	練習曲と留意点	備考
雨の日に見る		
全般	ことばの発音をハッキリと	全
1～4 小節	“ふ”“ほ”“ひ”“ざ”“か”はすべて子音を立てて	全
19 小節	18 小節までとは曲想がガラッと変わること留意して	全
25～36 小節	①同じ音が続くので単語の頭のことばをハッキリと ②33～34 小節でソからシへシッカリ上がって	全 T2
38 小節	①“あめのひはー”で“ひ”のH子音を立てて ②“あめの”のレレレの音程を保って	全 Br
遠くへ行きたい		
全般	タンタタタンの8分音符の長さをていねいに（急がずに）	全
46～47 小節	ド#は付録なので頑張らないで（やさしく）	T1
時代		
全般	ブレスの位置に注意して（コマ切れにならないように）	全
6～7 小節	“なれそうも”の頭で音量を絞ってその後 cresc.を強調して	全
8 小節	“どーー”のソ→ファ#への変化を際立たせて	Br
42～45 小節	“U——”の cresc.もシッカリと（p→f fまで）	T2・Br・Bs
あの素晴らしい愛をもう一度		
全般	4 拍目のウラ拍の短い音符のことばをハッキリ発音して	全
22～25 小節	①“…いないけどー”で“どー”の二分音符の長さを保って ②“あのときー…”のことばをハッキリと（特に“ずっと”のZ子音を立てて）	T1・T2 Br・Bs
50～51 小節	“あのときー…”への入りを確実に（遅れずに）	Br
56～59 小節	①“いまはもう”まで全てアクセント ②“あの すばーらしい”のアクセントとテヌートを強調して	全
Che Sara		
	通して歌った	
サライ		
全般	16 分音符のことばをていねいに発音すること	全
23～24 小節	“たびだちー”で“ちー”までアクセント付けて（緩めずに）	T1・T2
30 小節	“けしきをー”の入りを確実に。16 分音符のことばをていねいに	Br
60～68 小節	タテの線を合わせて（お互いに聞き合って）	全
113～114 小節	“…ときまでゆめは…”で“まで”と“ゆめ”は続けて（休みなし）	Br
118 小節	“かえるかーらー”の“かー”は riten.で二拍に（指揮に合わせて）	全
旅人よ		
59～63 小節	T1・T2/Br・Bs のかけ合いが続くのでお互いに聞き合って	全
67～76 小節	休符の後の出だしに遅れずに、ことばをハッキリと	全
91～92 小節	“うずめ”のリレー（T2・Br→T1・Bs）は間髪を入れずに“う”のアクセントを強調して	T1・Bs
逍遥歌		
130～131 小節	“…だーろう”で“だー”のド#の音程に確実に上がって	T1
アカシヤの径		
1～6 小節	出だしの音確認	全